

熊本地震犠牲者への追悼の思いと、平和への祈りを込めたコンサート

# レクイエム・プロジェクト長崎 in 天草 2023

天草出身のヴァイオリニスト・瀬崎明日香さんを迎えて



主 催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト長崎合唱団  
後 援：天草市、天草市教育委員会、(一社)天草市芸術文化協会、(一社)天草宝島観光協会  
天草合唱連盟、熊本日日新聞社、熊本放送、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、テレビ熊本  
特別協賛：(株)ケー・エフ・シー  
協 力：和田 忠<グラフィックデザイン>

2023年 6/4 sun

午後2時開演(午後1時15分開場)

会 場：天草市民センター・ホール

## ごあいさつ

レクイエム・プロジェクト代表・作曲家: 上田 益(うへだ すずむ)

本日は、「レクイエム・プロジェクト長崎 in 天草 2023 」にご来場いただき、誠に有難うございます。

レクイエム・プロジェクトは、追悼と大切な命への思いをテーマに、2008年に阪神・淡路大震災の被災地「神戸」で始まり、自然災害や戦災で傷ついた国内外で活動する合唱プロジェクトとして活動しています。今年1月末に活動15周年を迎えました。現在は北いわて、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎の全国7箇所で開催した活動を行っております。

長崎での活動は2012年に始まり、昨年9月に10周年を迎え、現在11年目となります。

長崎とともに潜伏キリシタン関連の世界文化遺産として登録された天草で、いつか是非コンサートを行いたいと思っておりました。昨年5月から準備を進め、本日実現の運びとなりました。今回は天草ご出身で国内外においてご活躍のヴァイオリニスト・瀬崎明日香さんをゲストにお迎えしているほか、天草小学校の児童の皆さん53人、天草合唱連盟所属合唱団有志の方々48人、レクイエム・プロジェクト長崎から39人、東京から11人、神戸から8人、広島から10人、指揮者・ピアニストが4人の総勢174人による演奏となります。

今年で7年となる熊本地震の犠牲となった方々の追悼と、平和への祈り、大切ないのちへの思いを込め、天草の皆様とともに演奏させていただき、その想いに満ちた響きが会場を包み込む貴重な時間となりますよう、願っております。

本日のコンサートが実現できましたのも、教育長の石井二三男様をはじめとする天草市教育委員会の皆さま、そして事務局長の江崎俊一様をはじめとする天草市芸術文化協会の皆さま、天草小学校の中村理恵先生、そして事務局長の野崎秀登様をはじめとする天草合唱連盟の皆様など、多くの天草の皆様のお力添えあつてのことと、心から御礼申し上げます。

長崎は 再来年、被爆80年を迎えます。

第5ステージの冒頭に演奏する「海神に守られて」という合唱作品は、広島で被爆された詩人・上田由美子さんが、私たちのプロジェクトのために書き下ろしてくださった詩による混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」の中の楽曲です。本日も参加されていますが、生後わずか2ヶ月で被爆し、奇跡的に助かった長崎合唱団の女性メンバーの「広島、長崎という限られた地域を越えて歌える平和の歌を作曲して下さい」という願いから生まれた楽曲です。

天草の合唱団の皆さんが、被爆80年を迎える再来年の長崎でのコンサートに、是非参加していただけたらと、先日の練習会でもお話ししました。

自然災害は避けられないとはいえ、大難が小難となり、無難になることを願うばかりです。

そして次代を担う子どもたちの未来が明るく、平和であることを祈るばかりです。

レクイエム・プロジェクト実行委員会

代表: 上田 益 副代表: 高田 薫

レクイエム・プロジェクト長崎実行委員会

委員長: 河野英雄

実行委員: 片町修一、松本新子、江頭麻里子、ゲイル徳子、大岩しのぶ

第1部

- ① レクイエム・プロジェクトで生まれたラテン語の歌 ……………
- 指揮：志岐光昭  
ピアノ：下条絵理子  
合唱：レクイエム・プロジェクト長崎合唱団および各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志
- Salve Regina  
Lacrimosa (涙の日)  
Sanctus
- ② 平和を願い、いのちを愛おしむ歌 ……………
- 指揮：中村理恵  
ピアノ：下条絵理子  
合唱：天草小学校児童の皆さん
- <sup>あお</sup>碧の子守唄 作詞・作曲：上田 益  
SAKURA 作詞・作曲：仁田なおみ  
編曲：中村理恵
- ③ 天草出身のヴァイオリニストによる小品演奏 ……………
- ヴァイオリン：瀬崎明日香  
ピアノ：ゲイル徳子
- タイスの瞑想曲 作曲：マスネ  
アスターニャの物語 作曲：上田 益  
ツイゴイネルワイゼン 作曲：サラサーテ
- 休憩 15分
- ④ 天草市福連木地区に古くから伝わる子守唄 ……………
- 指揮：中村理恵  
ピアノ：久保山有紀  
オムニコード：松岡康雄  
歌：天草小学校児童の皆さん
- 福連木の子守唄
- ⑤ 届け! 平和の歌、いのちの歌、そしてふるさとの歌 ……………
- 指揮：上田 益  
ピアノ：ゲイル徳子  
合唱：天草合唱連盟所属合唱団有志  
レクイエム・プロジェクト長崎合唱団および各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志  
ヴァイオリン：瀬崎明日香\*の2曲  
天草小学校児童の皆さん\*の2曲
- 海神に守られて 詩：上田由美子、曲：上田益  
未来へ 詩：上田益  
曲：J. シベリウス、編曲：上田 益  
<sup>あお</sup>碧の子守唄 作詞・作曲：上田 益\*  
大切なふるさと 作詞・作曲：上田 益\*

碧の子守唄

ねんねんころり ねんころり  
 あなたはどんな 夢を見ての？

遠く遥か 透きとおる  
 風と光が 夢をつつみこむ  
 あなたの未来 きらめくように  
 ふるさとの碧さ 思う

ねんねんころり ねんころり  
 小さな指を 握りしめて

あなたの歩むその道が  
 いつも明るく 輝くように  
 やわらかな陽が 照らしてくれる  
 ふるさとの碧さ 願う

ねんねんころり ねんころり  
 みんなあなたを 守ってるから

碧い空は 果てしなく  
 穏やかな風 あたたかな光  
 平和であれと 口ずさむ歌  
 ふるさとの碧さ 祈る

未来へ

大地に抱かれ眠る  
 愛しき人の笑顔  
 いつまでも忘れないと  
 その瞳に誓う  
 光よ いつか我らに  
 希望と安らぎを

ふるさとの海に眠る  
 数多の真白き砂  
 叶わぬあなたの夢に  
 思いを巡らせて  
 受け継ぎ そして生き抜く  
 未来を信じるから  
 我が美しきふるさと  
 いのちを育まん

海神に守られて

遥かな涯から聞こえてくる  
 わが子を呼ぶ母の声が  
 海なりを振りほどいて  
 風になって吹いておいで  
 雨になって降りておいで  
 この母のもとへ帰っておいで

幾たび季節がめぐってきても  
 幾多の苦しみを海に溶かしても

遥かな涯から聞こえてくる  
 わが子を呼ぶ母の声が  
 絆がちぎれて消えた子よ  
 水平線の青の中へ  
 凍ついた海の底から  
 漣を分けて帰っておいで

夕日に吸い込まれながらも  
 母と子の呼び合う声が  
 波間をさ迷い聞こえてくる  
 海神にまもられながら  
 闇夜をたくり寄せながら  
 光の先には 幼子がいて

大切なふるさと

詩・曲：上田 益

1)  
 今年も夏が来て ひまわりの花が咲く  
 めぐる季節が いのち育み 鮮やかに輝く  
 あの日のふるさとの 悲しい思い出を  
 私の胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

2)  
 秋の澄み渡る風 冬の凍てつく寒さ  
 めぐる季節が いのち育み 静かに春を待つ  
 あの日のふるさとの つらい思い出を  
 あなたの胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

3)  
 暖かな春の陽 花たちは咲き競い  
 星になった あなたの思い 清らかに薫る  
 菜の花で編んだ 柔らかな架け橋は  
 残された人を しっかり結び 未来へ導く

太陽の光が 希望へと導く  
 夜空の月は 未来を照らす

山々が色づき 夢へと導く  
 朝霧がいのちの 扉をひらく

美しい桜も 若葉の緑も  
 ふるさとの明日を 見守っている

いつまでも いつまでも  
 あなたの笑顔 忘れない  
 いつまでも いつまでも  
 大切な ふるさと

いつまでも いつまでも  
 きみのやさしさ 忘れない  
 いつまでも いつまで  
 大切な ふるさと

※いつまでも いつまでも  
 私たちと共に 歩む  
 いつまでも いつまでも  
 大切な ふるさと

混声、同声2部合唱版はカワイ出版から出版。混声3部合唱版は全音楽譜出版社刊。  
 上田益 混声合唱作品集「ふるさとのうた、いのちのうた」に収録されています。

(※繰り返し)

レクイエム・プロジェクトとは

「レクイエム・プロジェクト」は作曲家・上田 益（うへだ すずむ）が主宰し、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まった市民参加型の合唱プロジェクトです。「惨禍の犠牲となった方々への追悼」「大切ないのちへの思い」「未来への希望」をテーマに、被災地の詩人と上田益が創作に取り組む合唱作品などの演奏を通して、参加者がその思いを重ね合い、被災地、人、地域をつなぎながら、これまで全国10箇所で開催。現在は自然災害や戦災で傷ついた7つの地域で継続した活動を続け、海外公演もこれまでプラハ（2012）、ウィーン（2014）、バチカン・イタリア（2016）、ポーランド（2019）で開催、各地のプロ・オーケストラと共演し好評を博しています。長崎での活動は2012年に始まり、昨年9月に活動10周年を迎えました。活発に活動しているほか、これまでに長崎市被爆70周年および75周年の記念事業にも選定され、コンサートのたびに新聞やテレビで取り上げられている地元に着した活動です。



## レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うへだすすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人と人、地域と地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まりました。これまで全国10箇所で開催し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(プラハ、ウィーン、バチカン、イタリア、ポーランド)も行っています。

<https://www.requiem-project.com>



レクイエム・プロジェクト  
公式ホームページ

## 現在までのプロジェクト実施地域、関連活動地域

### 神戸(2008年2月~現在)

レクイエム・プロジェクト発足の地。阪神・淡路大震災犠牲者の追悼をきっかけに2008年2月から準備活動が始まり、7月から合唱団の練習を開始。現在、活動14年目。2016年までは毎年震災の日である1月17日にコンサートを実施。2017年より、他地域の団員が参加しやすい日程で開催。各地のプロジェクト・コンサートに毎回有志が多く参加し、活動の中心的存在。毎年コンサートを開催。



### 兵庫県佐用町(2010年11月~現在)

2009年に発生した水害犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。現在活動11年目。各活動地域の中で混声合唱団から唯一の女声合唱団に昨年変更。数年に1回コンサートを開催するほか、積極的に合唱団としての定期演奏会を行う。

### 長崎(2012年9月~現在)

原爆犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。趣旨に賛同し、公募により集まった合唱団員数は全国でも有数。2015年のコンサートは長崎市被爆70周年記念事業に、2020年のコンサートは同75周年記念事業に採択。浦上天主堂で追悼コンサートを開催。現在活動9年目。ほぼ毎年コンサートを実施。

### 沖縄(2010年4月~2015年6月)

沖縄戦の犠牲者追悼をきっかけに那覇で活動を開始。2015年の沖縄戦終結70年の追悼コンサートをもって5年間の活動を終了。

### 広島(2013年2月~現在)

原爆犠牲者の追悼をきっかけに活動を開始。さらに2014年に発生した大規模土砂災害犠牲者の追悼も加わる。現在活動9年目。ほぼ毎年コンサートを開催。



### <海外での活動>

- プラハ(チェコ):2012年4月1日、東日本大震災チャリティーコンサートをドヴォルザーク・ホールでプラハ・フィルと開催。日本から神戸・東京の声楽ソリスト5人と合唱団有志17人が参加。在チェコ日本国大使館後援。
- ウィーン(オーストリア):2014年10月11日、聖シュテファン大聖堂主催公式コンサート開催。東日本大震災から3年を迎え、その追悼の思いを込め、神戸・東京の声楽ソリスト(指導者)8人、仙台、南相馬、東京、神戸、広島、長崎から参加したプロジェクト合唱団有志、そして仙台フィルメンバー4人を含む総勢158人と現地のプロ・オーケストラにより演奏。
- 復興祈念と平和への祈りを込め、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、「バチカン・イタリア特別公演」を2016年9月に実施。サン・ピエトロ大聖堂ミサでの演奏、システィーナ礼拝堂での献唱(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)での演奏会を行う。声楽ソリスト4人と各地のプロジェクト合唱団有志、総勢106人により演奏。聖フランチェスコ聖堂で初演した、プロジェクト主宰者・上田益作曲「ミサ・プレヴィス～平和への祈り」は、初演に先立ち教皇フランシスコに献呈する荣誉をバチカン教皇庁から与えられた。
- 「レクイエム・プロジェクトinポーランド～平和への祈り～」を、クラコフ市特別名誉賛助後援、在ポーランド日本国大使館後援のもと、2019年10月に実施。滅多に演奏の機会を持たないシフィドニツァ・平和教会でのオルガンとのコンサート、クラコフ聖マリア教会での献唱、聖カタリーナ教会でのクラコフ・フィルハーモニー管弦楽団との共演、ワルシャワでは聖十字架教会ミサでの演奏や、ワルシャワ大学日本学科設立100周年記念行事の一環としてコンサートを実施。

上田 益 ..... 作曲家、レクイエム・プロジェクト代表 / 指揮



1956年大阪生まれ。京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1982年、関西での本格的な活動を開始し、委嘱を含む数多くの作品を作曲。1994年秋に拠点を東京に移し、クラシック音楽の作品のほか、広島アジア競技大会「開会式」「閉会式」の音楽、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」などのイベント音楽や、NHKテレビの番組用音楽をはじめ、「1リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ、アニメなど様々なジャンルにおける創作活動を行っている。

1999年からは神戸ルミナリエの会場演出用音楽を、コロナ禍で開催が見送りとなる2020年まで21年間にわたり毎年担当し、その楽曲は120曲を超える。2005年からは阪神・淡路大震災犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年開催。「追悼と希望」「大切ないのちへの思い」をテーマに、被災地・人・地域を歌でつなぐ合唱プロジェクト「レクイエム・プロジェクト」を2008年から神戸で始め、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(全音楽譜出版社刊)を作曲。以後その活動は自然災害や戦災で傷ついた全国10箇所にも広がり、現在も北いわて、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎の7箇所でも継続した活動を行う。

海外にも「レクイエム・プロジェクト」は広がり、プラハ(2012)、ウィーン(2014)、バチカン・イタリア(2016)、ポーランド(2019)での公演を成功に導く。特に2014年10月にはウィーンの聖シュテファン大聖堂において、拙作レクイエムが大聖堂史上初めての日本人作曲家のレクイエム演奏として大成功を収める。また2016年には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、サン・ピエトロ大聖堂でのミサ、システリーナ礼拝堂、アッシジの聖フランチェスコ聖堂などにおいて「復興祈念、平和への祈り」と題したレクイエム・プロジェクトのコンサートを行い、好評を博す。その際アッシジで初演した「ミサ・プレヴィス～平安への祈り～」(全音楽譜出版社刊)は、フランシスコ教皇へ献呈する栄誉を教皇庁より与えられた。合唱作品も多く、現在ラテン語や日本語テキストによる23タイトルの合唱作品が、全音楽譜出版社とカワイ出版から刊行されている。

志岐光昭 ..... 指揮



京都市立芸術大学音楽学部卒業、トロンボーン専攻。指揮を石橋義也氏に師事。元長崎県吹奏楽連盟長崎支部長。長崎県オペラ協会の歌劇「蝶々夫人」第1回公演の副指揮者を務めた。ジュニアオーケストラながさき団長・指揮者、女声合唱団JOY指揮者、「平和コンサートinながよ」ジュネス弦楽アンサンブル指揮者、レクイエム・プロジェクト長崎合唱団指導スタッフ。

瀬崎明日香 ..... ヴァイオリン



東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学を首席卒業。パリ国立高等音楽院大学院修了。文化庁派遣芸術家在外研修員として、R.パスキエ、J.J.カントロフ、C.イヴァルディ各氏のもとで研鑽を積む。宝塚ベガ音楽コンクール第1位、第64回日本音楽コンクール第1位。千葉市功労賞受賞。L.モーツァルト国際コンクール第3位、ヴェニシアフスキ国際コンクール第4位、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞、フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール優勝、1697年製ストラディヴァリウス“レインヴィル”を2年間貸与。ラヴェルアカデミーにてシブール市賞、ラヴェル賞受賞。青山財団よりバロックザール賞受賞。

これまでに読響、都響、東響、日フィル、新日本フィル、東京シティフィル、札幌響、仙台フィル、大阪交響楽団、大阪シンフォニカー、大阪センチュリー、アンサンブル金沢、名フィル、セントラル愛知、九響、N響室内合奏団、ミュンヘン放送響、ブルターニュ響等と共演。海外では、アメリカ、イギリス、ドイツ、オランダ、スイス、イタリア、ハンガリー、ポーランド、ギリシャ、フランスでコンサートを行う。世界各地の音楽祭、またRadio Classique(仏)、Mezzo(仏)、RAI(伊)、スイス放送、NHK-FM名曲リサイタル、BS朝日、NHK教育、NHK名古屋、NHK-BSプレミアム等に出演。意欲的にソロ、室内楽、オーケストラとの共演等で活動を展開。アクロス弦楽合奏団メンバー。毎日新聞社主催日本学生音楽コンクールの審査員を務める。千葉市文化芸術振興会議委員。

また、スペシャルオリンピックスのコパケンとその仲間達オーケストラのコンサートミストレスを務める(活動がドキュメンタリー映画“天心の譜”として公開される)他、株式会社ネイチャーズウェイの環境基金顧問を務める等、チャリティー、アウトリーチ活動も積極的に行う。

’07年ALMゴジマ録音よりイザイ無伴奏ソナタ全曲(レコード芸術特選)、『08年サンサーンス作品集をリリース。ロームミュージックファンデーションの研修後、引き続きローマのフェリックス・アーヨ氏のもとで研鑽を積んでいる。



ゲイル徳子 ..... ピアノ



活水女子短期大学音楽科卒業。同学非常勤講師を経てメルボルン大学音楽科に編入し、同学を卒業。ディプロマを取得。長崎県オペラ協会の歌劇「蝶々夫人」第1回公演のコレパティールピアノを務めた。作曲家・上田 益氏が主宰するレクイエム・プロジェクトの長崎、神戸、ポーランド各公演等数多くのコンサートに出演。小六禮次郎作曲「金もくせい」、湯山昭作曲「西海の恋歌」、小林秀雄作曲「水と影」、上田益作曲「生きとし、生けるものへ」「祈りの情景」の各合唱組曲の初演ピアニストを務めた。ピアノを大塚和子、中野章三郎、アレキサンダー・セメツキー、室内楽と伴奏法をマイケル・キーン・ハーヴェイの各氏に師事。現在高田どれみふあ合唱団、レクイエム・プロジェクト長崎合唱団、女声合唱団JOYピアニスト。

下条絵理子 ..... ピアノ



活水高等学校音楽コース、活水女子大学音楽学部演奏学科ピアノコース卒業。第78回読売新人演奏会、第36回長崎県新人演奏会等に出演。大学在学中よりアンサンブルピアニストとしても積極的に活動。現在、各種コンサート活動を展開。声楽や管楽器など多くのソリストと共演する。ピアノを小溝明美、井谷俊二の各氏に師事。活水女子大学非常勤講師及び音楽学部伴奏ピアニスト。レクイエム・プロジェクト長崎合唱団ピアニスト。

出演者名簿

天草小学校



- 1年生 赤星侑希、榎本慎一、黒沢 晴、迫口旺真、迫本真由、中村優心、西田唯華  
松本佳織、三科蓮叶、山崎優誠、山澤煌稀
- 2年生 荒木海音、宇土心咲、片浦春光、迫口莉空、白石悠久、松本みづき、宮岡輝斗
- 3年生 梅本竜実、大寄啓生、白石将人、中村愛奈、西田 慶、松本結翔、森口隆裕
- 4年生 荒川陽香、宇土心晴、清永桜子、黒沢 湊、嶋田悠那、白石智輝、白石悠也、  
高見颯馬、松本友紀、丸木花梅、三科心優、森口煌星
- 5年生 赤星奨希、迫口未愛、迫口未夢、福井萌加
- 6年生 岩下綺梅、大岩星空、大寄悠生、緒方陽菜、片浦拓海、川原 凜、迫口心優、  
佐藤夏絆、白石優佳、西島葵紗、丸木綾莉、森口美藍

天草合唱連盟有志

- |                |   |
|----------------|---|
| 女声合唱団 彩音       | ソプラノ：池崎美香<br>アルト：森口桂子   |
| 混声アンサンブル tutti | ソプラノ：赤城明美、池田真理子、辻田睦子、安田こずえ<br>アルト：平山峰子  |
| 亀場はも〜る         | ソプラノ：吉永隆子、山下智須子、磨田泰子、吉田モトコ、吉田恵子、杉本恵子<br>アルト：錦戸美奈子、片岡豊子、北内豊子、佐々木美子   |
| 五和町合唱団「のいちご」   | ソプラノ：酒井美津子、菅原瑞江、金子みちよ<br>アルト：泉 さゆり、金子久仁子、品川良子、寺田みや子、松下香苗、濱崎かほる<br>池崎由美子、高西朝美  |
| 天草市民合唱団 杉の子コール | ソプラノ：木下由美子、松下弘恵、鬼塚昭美、川上亜紀、原田美鈴<br>アルト：木原さく子、野崎正子、近堂まさ子、梶本美津子、松田イセ子<br>テノール：岡部雅孝、野崎秀登、山崎良郎、岡田丈夫、小場和範<br>バス：山角登喜男、丸野昇二、田中満朗、松岡 碩、平山憲政 |





レクイエム・プロジェクト長崎合唱団有志

ソプラノ : 井手尾文子、大嶋八重子、緒方道子、古賀千優、竹下知子、田中加代子、出口蓉子、土肥由紀子、濱岡まゆみ、浜口美紀、平野直美、古川直子、前川美由紀、村上安立、山内真美、吉田明子、吉田真弓  
アルト : 後田弘美、内山美土里、浦方坦子、江頭麻里子、江添郷子、大岩しのぶ、小森厚子、佐藤寿美子、實藤芙美子、中村まゆみ、松岡真弓、松本新子、山下ひとみ、藤中百合枝  
テノール : 片町修一、手島孝治、朝長重彦、中元英貴  
バス : 相山宏文、浦方久隆、瀧下 満、松島孝郎

レクイエム・プロジェクト 東京いのりとき合唱団有志

ソプラノ : 荒松禎子、石井由美子、伊東淳子、川崎洋子、高田 薫、本田俊紀恵  
アルト : 阿部早苗、池田美恵子、松澤明子  
テノール : 辻 直浩  
バス : 石井洋一

レクイエム・プロジェクト 神戸いのりとき合唱団有志

ソプラノ : 岸田敬子、三條エリ子、武貞育子、中村せい子  
アルト : 高田万里、中津智子、村上純子  
テノール : 青山佳弘

レクイエム・プロジェクト広島合唱団有志

ソプラノ : 渋谷道子、清老敏子、戸原侑子、花田啓子、吉野早百合、吉野智恵  
アルト : 陶守由紀子  
テノール : 吉川 恵  
バス : 佐伯康則、平岡昭洋、元山和志

レクイエム・プロジェクト長崎2015コンサートの模様  
(長崎市被爆70年記念事業選定)



2015年9月22日 会場: 浦上天主堂



## 技術の力で未来を支える



建設ファスニング技術を通じて道路・鉄道・建築耐震などの安全対策に注力し、社会の発展と環境づくりに貢献します。

GBRC 性能証明 第01-03号 改2

### ハイブリット 耐震補強工法

本工法は、工事中の騒音や振動、粉塵を軽減できる特長を生かしながら、病院や学校あるいは事務所建築を中心とした、居ながらの耐震補強工事を可能としました。



内付工法 内装仕上げ例



外付工法 外観



## ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！



建技審証第 1203 号

### せん断補強 **RMA** 工法

「既存ボックスカルバートや擁壁などの連続壁に対し、内空断面を侵さず補強を行いたい。」そんな希望にお応えするため開発されたのが、RMA 工法です。



RMA 工法施工前



RMA 工法施工後

#### 【事業内容】

耐震関連工事の設計・施工及び環境・安全施設工事  
建設用ファスナー類及び付属品の販売・施工  
トンネル掘削用資材の販売

#### 【事業所】

東京・大阪・名古屋・仙台  
横浜・静岡・岡山・広島・福岡



株式会社 ケー・エフ・シー

<http://www.kfc-net.co.jp>